

2026年3月17日

グロービス

ニュースリリース

グロービス法人向けeラーニング「eMBA」で、「AI対話トレーニング」を提供開始！ AIとの音声ロールプレイで“人を動かす対人スキル”を育成

株式会社グロービス(東京都千代田区、代表取締役:堀義人)は、3月17日、法人向けeラーニングサービス「eMBA」において、AIとの音声対話を通じて対人スキルを鍛えることができる「AI対話トレーニング」の提供を開始しました。

「AI対話トレーニング」は、グロービスが経営教育で培った知見と最新のAI音声対話技術を融合し開発した新科目で、「エンパワーメント」「パワーと影響力」「1on1」から提供を開始します。実際のビジネスシーンを想定したロールプレイを繰り返すことで、知識・理解にとどまらず、人を動かすことができる実践的な対人スキルの習得を目指します。

GLOBIS

法人向け eMBA by GLOBIS
eラーニングサービス

**AI対話
トレーニング**

提供開始

AIとの音声ロールプレイで
人を動かす対人スキル を育成

今後も対人スキルが求められる領域を中心に科目開発を予定しています。グロービスは、実務で成果につながる「行動変容」を促す学習設計を通じて、人材育成と組織力の向上に貢献してまいります。

■ 開発の背景

グロービスは、ビジネスリーダーの育成を推進し、実務で成果を生み出すために必要なスキルを体系的に提供してきました。なかでも、対人スキルやコミュニケーション力は、リーダーが組織を動かすうえで不可欠な能力です。動画学習の普及で知識習得は容易になりましたが、リーダーに必要なのは「実践できる力」です。とりわけコミュニケーションは、理論ではなく反復実践によって身につきます。一方で、実務の場では失敗への心理的負担や、上司・同僚の時間的制約、育成担当者の設計・運用負荷などから、十分な練習機会を確保することが難しいのが実情です。こうした背景を踏まえ、対人スキルの“アウトプットの実践量”と“客観評価のデータ化”を両立させる新しいトレーニング手法として「AI対話トレーニング」を開発。AIとの対話により、相手の時間的制約や心理的負担を伴わずに繰り返し練習できる環境を整備し、実践的な対人スキルの習得と対話力の可視化を実現します。

■ サービス概要

「eMBA」の新科目「AI対話トレーニング」は、「エンパワメント」「パワーと影響力」「1on1」から提供を開始します。受講者はAIと音声で対話しながら、実際のビジネスシーンを想定したロールプレイに取り組みます。



価格：39,600円(税込)／科目

標準学習時間：約20時間／科目

受講期間：3ヶ月／科目

申込開始日：2026年3月17日

最短受講開始日：2026年3月19日

※ eMBA(単体)として1科目ずつ提供。GLOBIS 学び放題 プラスではご利用いただけません。

eMBA「AI対話トレーニング」2週間無料トライアルはこちら：<https://glob.is/eMBA-trial>

■ eMBA「AI対話トレーニング」の特長

グロービスが提供する「AI対話トレーニング」の最大の特長は、「実践と評価 → 理論学習 → 再挑戦と評価」を1サイクルとする独自の反復学習モデルです。

このサイクルの核となる「実践」の場には、受講者の発言に応じて展開が精緻に変化するシナリオ分岐型の音声ロールプレイを採用。AI任せの自由会話ではない、現場のリアリティを凝縮したコミュニケーションの難所に、心理的安全性が確保された環境で何度でも挑むことができます。さらに、この実践内容はグロービス独自の指標で即座に「評価」、主観的になりがちだった対人スキルを客観的なデータとして可視化します。

以下の3ステップを複数回繰り返すことで、知識の理解に留まらない、確実な行動変容を促します。

1. AIロールプレイで“現在地”を可視化

まずはAIとの音声対話によるロールプレイを実施。経営学の実践知に基づいた独自の指標で内容を即座に評価し、強みと改善点をレポート化。客観的なフィードバックにより、無自覚だった課題を明確に可視化します。

2. 対話における課題と解決方法を理論に基づき解明

ロールプレイで浮き彫りになった課題に対し、解決の指針となる理論を体系的にインプットします。ストーリーに連動した解説を通じて、表面的なテクニックではなく「次にどう行動すべきか」を具体的に理解し、確かな知識として定着させます。

3. 学習後の再実践で「現場で使えるスキル」へ転換

理論を学んだら、設定をアップデートしたロールプレイに再挑戦します。学んだ内容をその場ですぐにアウトプットして成功体験を積み重ねることで、実務における再現性を高めます。初回結果との比較レポートにより自身の成長を実感でき、現場で実践するための自信を醸成します。

■ロールプレイ例

正論だけでは突破できない現場の難所を乗り越える対話（科目：パワーと影響力）

自らがDX推進担当者となり、現行システムの構築者であるベテラン社員から「現場の混乱」を理由に猛反発を受け、プロジェクトが停滞する場面を想定。自分より実績のある相手に対してどう動くか、ロジックが相手の過去の努力を否定することに繋がりがねない「感情の対立」をどう乗り越えるかという、実務上の難所に挑みます。このロールプレイを通じて、自らの正しさを押し通すのではなく、信頼関係を築きながら相手の当事者意識を引き出し、自発的な協力を取り付ける「現場を動かすスキル」を習得します。

The screenshot shows a digital role-play interface. On the left, a sidebar contains instructions and context. The main area features a 3D-rendered character in a meeting room with a chat window. The chat window shows a conversation about system migration, with the character expressing concern about field chaos and the other party responding with a mix of agreement and persuasion.

2章 影響力 ファーストロールプレイ

今回のロールプレイについて

説明
皆さんから新システムの移行へ協力を得るための対話を行ってください

ゴール
皆さんが自らの意思で新システム移行へ協力を得るための具体的なアクションを提案してくれる

今回の役割
業務改革部のチームリーダー

ロールプレイで意識するポイント

※ロールプレイ終了後、各ポイントごとにフィードバックします

社会的証明：周囲の動向を具体的に示す

好意：相手の頑張っているプロセスを承認する

コミットメントと一貫性：相手のアクションは相手自身に決めさせる

1 事業戦略としての妥当性や目標数値の根拠、論理の正しさは問いません
不明点や不足情報は対話相手からヒアリングするか自由に設定してください

関連情報

今回のロールプレイ相手

業務改革部の主任
・業務改革部は発足時から所属
・業務改革部の前は情報システム部にいた
・賢いが、コミュニケーションが少し苦手
・背伸び

残り 09:35

終了する

長谷川です。どうぞ、よろしくお願いします。さて、今日は一体どのようなお話をされたいのか、お聞かせいただけますか？

長谷川さん、よろしくお願いします。先日ご相談した新システムへの移行の話なのですが、長谷川さんは反対なんですよ。

はい、そうですね。私は現行システムが現場に最適だと考えています。新システムへの移行が現場を混乱させるリスクがあると懸念しているんです。

なるほど。実は他のチームの方からは概ね好評で、すぐにでも移行してほしいとの話が出ています。長谷川さんには現行システムの制作に携わっていただいて、とても感謝していますが、新システムにもぜひ賛同いただきたいと思います。

...概ね好評という話は承知しましたが、私が申し上げたいのは、現場の実情を踏まえた上で、本当に新システムがプラスになるのか、慎重に考える必要があるということです。

■ eMBA (<https://gce.globis.co.jp/service/training-type/e-learning/emba/>)

「eMBA(旧称:eMBA2.0)」は、2000年に提供を開始し、2025年にフルリニューアルを行った法人向けアウトプット強化型eラーニングサービスです。グロービス経営大学院および企業研修で培った知見をもとに開発され、マネジメントの基礎を体系的に学ぶことができます。累計ユーザー数は10万人を超えています(2025年4月 グロービス調べ)。

インプットとアウトプットを高頻度で繰り返す学習設計が特長で、架空の企業を舞台に、受講者自身が主人公となって職場で直面し得る課題に向き合うストーリー形式を採用。没入感のあるシナリオを通じて知識を習得します。

シナリオの各局面で豊富な演習問題やAIとのロールプレイなどを用意し、アウトプットを重ねながら理解を段階的に定着させることを狙います。さらにプログラムの最後にはスキルチェックテストを設け、学習内容の定着度を測定できる仕組みを整えています。動画視聴型の学習にとどまらず、「分かる」だけでなく「考えられる」「使える」状態へと引き上げることを目指したeラーニングです。

eMBA紹介動画: <https://youtu.be/qJoIQBGtMg>

「eMBA」2週間無料トライアルはこちら: <https://glob.is/eMBA-trial>

■セミナー開催概要

グロービスは、4月22日、人事・人材育成担当者向けオンラインセミナーを開催します。

「eMBA」の新科目「AI対話トレーニング」の特長を、人を動かす対人スキルの獲得の難所を基にご紹介します。実際のサービスのデモも行い、科目の詳細をお伝えしながら、具体的な導入・活用のポイントも解説します。

「わかる」を「できる」に変える、ロールプレイの新手法 ～グロービスの知見×AIで、現場を動かす対人スキルを鍛える～

日時： 2026年4月22日（水） 14:00～15:00

場所： オンライン

参加費： 無料

対象者： 経営者、人事責任者・ご担当者、育成ご担当者

《詳細・お申込み》

https://pages.globis.co.jp/gdp_smr_hodai101_260422.html

◆グロービスの法人向け人材育成サービス (<https://gce.globis.co.jp/>)

グロービスの法人向け人材育成サービス(GLOBIS Corporate Education)は、企業の経営課題に応じて「スクール型研修」「集合研修」「アセスメント・テスト(GMAP)」「学習管理システム(GLOPLA LMS)」など、多彩な研修ソリューションを提供しています。2025年3月末時点で延べ3,400社(年間)以上の企業に導入されており、企業の人材育成・組織開発・事業開発において豊富な実績を誇ります。さらに、日経平均銘柄企業に選ばれた上場企業225社*の約88%が導入しており、幅広い企業から高い評価と支持を得ています。集合研修は、日・英・中のマルチ言語に対応し、マルチタイムゾーンでオンラインはもちろん、国内外の希望地で実施が可能です。グロービスは、こうした柔軟な研修提供を通じて、企業の持続的な成長を力強く支援しています。

*「日経平均株価」は日本経済新聞社の著作物です

グロービスの法人向け人材育成サービス

<p>スクール型研修</p> <p>経営幹部強化 GLOBIS Executive School</p> <p>一科目からの経営力強化 GLOBIS Management School</p> <p>役員が知と軸を磨き 使命を自得する 知命社中 by GLOBIS</p>	<p>集合研修</p> <p>■企業研修例</p> <ul style="list-style-type: none">次世代リーダー育成研修グローバルリーダー育成研修企業理念浸透研修管理職研修ファシリテーション強化研修 等
<p>組織開発／事業開発</p> <p>■組織開発例</p> <ul style="list-style-type: none">経営会議（役員会議）のファシリテートエンゲージメントの理解促進と組織へ働きかける力の強化 <p>■事業開発例</p> <ul style="list-style-type: none">新規事業開発支援オープンイノベーション支援 等HRBP育成支援組織内・チーム内対話の支援 等	
<p>eラーニング</p> <p>動画で学ぶ GLOBIS 学び放題 GLOBIS 学び放題 PLUS GLOBIS Unlimited eMBA by GLOBIS</p>	
<p>アセスメントテスト</p> <p>論理思考力／ 経営リテラシーを測定する GMAP by GLOBIS</p>	<p>学習管理システム</p> <p>研修の管理・運用のサポート GLOPLA LMS by GLOBIS</p>

◆グロービス (<https://globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立以来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業を展開してまいりました。「ヒト」の面では、グロービス経営大学院に加え、スクール型研修や集合研修など法人向け人材育成サービスを展開するグロービス・コーポレート・エデュケーション、eラーニングや定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォームにより、リーダーの育成を推進しています。「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」を運営、「チエ」の面では、出版事業ならびにオウンドメディア「GLOBIS 学び放題×知見録」を通じて知の発信を行っています。さらに社会における創造と変革を促進するため、一般社団法人G1によるカンファレンス運営、一般財団法人KIBOW による震災復興支援および社会的インパクト投資などの活動を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

- ・グロービス・エグゼクティブ・スクール
- ・グロービス・マネジメント・スクール
- ・企業研修
- ・出版／電子出版
- ・「GLOBIS 学び放題×知見録」／「GLOBIS Insights」
- ・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS Asia Pacific Pte. Ltd.

GLOBIS Asia Campus Pte. Ltd.

GLOBIS Thailand Co., Ltd.

GLOBIS USA, Inc.

GLOBIS Europe BV

GLOBIS Manila Inc.

PT. GLOBIS INDONESIA HUB

その他の活動:

- ・一般社団法人G1
- ・一般財団法人KIBOW
- ・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント
- ・株式会社LuckyFM茨城放送

【取材に関するお問い合わせ先】

グロービス 広報室 担当:土橋涼

E-MAIL: pr-info@globis.com